

図書館だより

第21号 平成24年1月12日

袖ヶ浦市立中央図書館〒299-0262 袖ヶ浦市坂戸市場1393-2 TEL0438-63-4646

今年辰年、辰年ってどんな年？

辰（竜）の語源は、草木が勢いよく伸びる状態を示しています。古代中国では、さそり座の大火・アンタレス星をさす言葉です。明治から平成にかけて辰年は今年で13回目。過去の辰年には何があったのか調べてみました。

1868年（明治元年） 戊辰（つちのえたつ・ぼしん）

鳥羽・伏見の戦い、戊辰戦争勃発。明治天皇即位
日刊新聞の創刊が相次ぐ。慶応義塾設立。フィセリング述、西周訳『万国公法』

1880年（明治13年） 庚辰（かのえたつ・こうしん）

官営工場払下げ概則制定。
新約聖書翻訳。専修大学・明治大学・法政大学など設立。植木枝盛『言論自由論』

1892年（明治25年） 壬辰（みずのえたつ・じんしん）

政府の選挙大干渉。第一次松方内閣の辞職と第二次伊藤内閣頼発足。
黒岩涙香『万朝報』創刊。アンデルセン作、森鷗外訳『即興詩人』 正岡子規『癩祭書屋俳話』

1904年（明治37年） 甲辰（きのえたつ・こうしん）

日露戦争勃発。与謝野晶子が「明星」に『君死に給ふこと勿れ』を発表。
田山花袋『露骨なる描写』 木下尚江『良人の自白』『火の柱』

1916年（大正5年） 丙辰（ひのえたつ・へいしん）

夏目漱石死去。『明暗』は未完となる。アインシュタイン『一般相対性理論』を発表。
江馬修『受難者』 朝永三十郎『近世に於ける「我」の自覚史』 森鷗外訳『高瀬舟』

1928年（昭和3年） 戊辰

張作霖爆殺事件。オリンピック・アムステルダム大会で織田幹雄（三段跳び）が日本人初の金メダル。
佐藤紅緑『あゝ玉杯に花うけて』 林芙美子『放浪記』連載開始

1940年（昭和15年） 庚辰

紀元2600年。日独伊三国同盟調印。『ぜいたくは敵だ！』のスローガンが作られる。零戦完成。
織田作之助『夫婦善哉』 南洋一郎『密林の王者』 高倉テル『大原幽学』

1952年（昭和27年） 壬辰

『鉄腕アトム』連載開始。白井義男が、ボクシング世界フライ級で日本人初の世界チャンピオンに。
吉川幸次郎・三好達治『新唐詩選』 野間宏『真空地帯』 川端康成『千羽鶴』

1964年（昭和39年） 甲辰

東京オリンピック開催。東海道新幹線開通。海外観光旅行自由化。
河野実・大島みち子『愛と死をみつめて』 安部公房『榎本武揚』

1976年（昭和51年） 丙辰

ロッキード事件で田中角栄前首相逮捕。植村直己が北極圏12000kmを犬ぞりで単独走破。
村上龍『限りなく透明に近いブルー』 司馬遼太郎『翔ぶが如く』 山崎豊子『不毛地帯』

1988年（昭和63年） 戊辰

リクルート疑惑で閣僚辞職。子連れ出勤是非でアグネス論争。潜水艦「なだしお」釣り船と衝突
シドニィ・シェルダン『ゲームの達人』 広瀬隆『チェルノブイリの少年たち』

2000年(平成12年) 庚辰
 コンピューター2000年問題。2000円札発行。シドニーオリンピックで高橋尚子がマラソンで金。
 大平光代『だから、あなたも生きぬいて』 辰巳渚『捨てる!』技術』 ハリーポッターシリーズブーム

2012年(平成24年) 壬辰
 ?

参考資料：季節を読み解く暦ことば辞典/三省堂編修所(編) 暮らしの年表流行語100年/講談社(編)
 十二支のことわざ事典/加藤迪男(編) だれでも読める日本近代史年表/吉川弘文館編集部(編)
 新潮日本文学辞典/新潮社辞典編集部(編)【読める年表】日本史/川崎鷹之ほか監修 自由国民社

2011年 年間ベストセラー発表

大手取次会社の(株)トーハンは、2011年年間ベストセラー(集計期間=2010年12月~2011年11月)を発表しました。ベストテンまでは予約もたくさん入っています。「謎解きはディナーのあとで」「KAGEROU」ではたくさんの寄贈をいただきました。この場を借りてお礼申し上げます。

順位	タイトル	著者	出版社	請求記号	所蔵館
1	謎解きはディナーのあとで	東川篤哉	小学館	913.6.ヒガ	全館
2	体脂肪計タニタの社員食堂 500kcalのまんぷく定食	タニタ	大和書房	596 タ	中・長・平・岡
3	続・体脂肪計タニタの社員食堂 もっとおいしい500kcalのまんぷく定食	タニタ	大和書房	597 タ2	中・長・平・岡
4	心を整える。勝利をたぐり寄せるための56の習慣	長谷部誠	幻冬舎	783 タ	全館
5	もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら	岩崎夏海	ダイヤモンド社	913.6 イワ	全館
6	人生がときめく片づけの魔法	近藤麻理恵	サンマーク出版	597 コ	全館
7	KAGEROU	齋藤智裕	ポプラ社	913.6サイ	全館
8	くじけないで	柴田トヨ	飛鳥新社	911.5シ	長・平
9	老いの才覚	曾野綾子	ベストセラーズ	367 ソ	中・長・平
10	謎解きはディナーのあとで(2)	東川篤哉	小学館	913.6.ヒガ2	全館

※ 中(中央図書館) 長(長浦おかのうえ図書館) 平(平川図書館) 根(根形図書室) 岡(平岡図書室)

ベストテンには入らなかったものの話題を集めたのが、昨年亡くなったスティーヴ・ジョブスの評伝『スティーブ・ジョブス1・2』(ウォルター・アイザックソン著/井口浩二訳 講談社)が15位にランクインしました。ベストセラーの常連でもある池上彰さんの『伝える力「話す」「書く」「聞く」能力が仕事をを変える!』(PHP研究所)が17位。元通商産業省(現在は経済産業省)の官僚でもあった古賀茂明さんの『官僚の責任』(PHP研究所)が18位に入っています。

サッカー選手の本も人気です。4位にランクインした長谷部誠さんの著書に続いて、去年イタリアのインテルに移籍して大活躍している長友佑都選手の『日本男児』(ポプラ社)が19位にランクインしています。今年はどんな本が人気を集めるでしょうか。

特集：図書館の本の探し方 第2回

図書館では、日本十進分類表（NDC）という分類方法を使用しています。3桁の数字の100の位を0から9まで10個に分け（10区分）、さらに10の位を10個に分け（100区分）、さらに1の位を10個に分け（1000区分）、数字に意味づけをして体系づけています。背表紙に貼られているラベルの上段に分類番号を、下段にカタカナで著者の頭文字または、書名の頭文字を記しています。

前号では000分類から400分類を掲載しました。今号では500分類から900分類を紹介します。

500
モ

500分類は技術・工学・家庭学などについて書かれた本を扱っています。

凡例：500【技術・工学】 510【建設・土木】 520【建築学】

530【機械】 540【電気】 550【海洋・船舶】 560【金属・鉱山】

570【化学工業】 580【製造工業】 590【家政学・生活科学】

※519は環境問題、536は電車・自転車、594は手芸、596は料理の本です

（例：技術工学の本 成美堂出版編「モノができる仕組み事典」500 モ）

610
ア

600分類は産業・農業・園芸・運輸などについて書かれた本を扱っています。

凡例：600【産業】 610【農業】 620【園芸】 630【養蚕】 640【畜産・獣医】

650【林業】 660【水産業】 670【窯業】 680【運輸・交通】

690【通信】

※626は野菜作り、629は庭造り、645はペット、686は鉄道・駅、

699はテレビ・ラジオの本です。

（例：農業の本 有坪民雄著「農業のしくみ」610 ア）

720
エ

700分類は芸術・美術・音楽・映画などについて書かれた本を扱っています。

凡例：700【芸術】 710【彫刻】 720【絵画】 730【版画】 740【写真】

750【工芸】 760【音楽・舞踏】 770【演劇・映画】 780【スポーツ】

790【諸芸・娯楽】

※726は漫画関係、748は写真集、754は折り紙、786は山の本です。

（例：絵画の本 「絵をかく仕事」720 エ）

830
ク

800分類は言語について書かれた本を扱っています。

※地理の分類で説明したとおり10の位は国・地域別の番号が振られています。

凡例：800【言語】 810【日本語】 820【アジアの言語】 830【英語】

840【ドイツ語】 850【フランス語】 860【スペイン語】 870【イタリア語】

880【ロシア語】 890【その他の諸言語】

809は挨拶やスピーチ・言葉遣い、811は漢字、813は日本語の辞典です。

（例：英語の本 黒田龍之介「ぼくたちの英語」830 ク）

913.6
シヨ

900分類は詩歌・小説・随筆・紀行・外国文学について書かれた本を扱っています。

※地理の分類で説明したとおり10の位は国・地域別の番号が振られています。

凡例：910【日本文学】 911（詩歌） 912（戯曲・シナリオ） 913（小説）

914（随筆） 915（紀行） 916（ルポルタージュ） 918（文学全集）

920【アジアの文学作品】 930【英米の文学作品】 940【ドイツの文学作品】

950【フランスの文学作品】 960【スペインの文学作品】 970【イタリアの文

学作品】 980【ロシアの文学作品】 990【その他の国の文学作品】

※913.6日本の小説で作者の名前アイウエオ順に並んでいます。

（例：日本の小説 庄野順三著「せきれい」913.6 シヨ）

蔵書点検が始まります。

袖ヶ浦市には三つの図書館と二つの図書室があります。資料総数は図書館・図書室合わせると約65万点（視聴覚資料も含む）。蔵書点検ではその資料のひとつひとつのバーコードをPOT（ポータブルターミナル）という機械で読み取っていきます。そして、そのデータを所蔵データと照合して資料の有無を確認していきます。同時に誤った棚に並べられた本を請求記号順に戻す作業も行います。期間中は他にも本の修理や、利用が少なくなった資料の書庫への移動なども行っています。

蔵書点検を行うことによってデータ上所蔵している資料が実際に棚にあるかということを確認することができ、みなさんが必要とする資料を確実に提供できるようになります。袖ヶ浦市内の図書館・図書室については2月2日から21日の期間にかけて点検作業を一館ずつ行っていきます。全館が一斉に休館になることはありませんのでいままで利用していなかった図書館・図書室をのぞいてみるのも楽しいかもしれません。ご不便をおかけしますが何卒ご理解・ご協力をお願いいたします。

蔵書点検休館日

中央図書館 2月 2日（木）～ 8日（木）

長浦おかのうえ図書館 2月15日（水）～21日（火）

平川図書館 2月10日（金）

平岡公民館図書室 2月 9日（木）

根形公民館図書室 2月14日（火）

※2月11日（土）12日（日）は図書館・図書室は通常どおり開館しています。

【図書館からのお願い】

- ・ 図書館資料はていねいに扱ってください。また返却日を厳守してください。
- ・ 住所や氏名・電話番号が変わったら速やかに変更届を出してください。

図書館カレンダー

白抜きの日が休館日です。
開館時間 午前9時30分から
午後6時まで

※公民館図書室は午後5時まで

1月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29			

3月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

編集後記

戌亥の借金を辰巳で返せといわれるほど辰はなにかと勢いのある干支といわれています。1964年は東京オリンピック、1988年はバブル景気、そして2000年にはIT景気で日本中が沸いていました。今年は震災を乗り越え新たな好景気で日本中が明るくなるといいですね。